

令和元年度第2回北杜市ふるさと創生会議 議事録

1. 会議名 令和元年度第2回北杜市ふるさと創生会議
2. 開催日時 令和元年11月20日（水） 午後3時～午後4時30分
3. 開催場所 北杜市役所 北館3階大会議室
4. 出席者
 - (1) 北杜市ふるさと創生会議委員
山田輝夫、小林喜文、小林昭二、藤原真理、三井麻里子、小山愛実理、浅川幸彦、利根川昇、小林昭治、梶原雅巳、藤原真史、萩原久、原和之、山本茂（代理）、山本佳里
 - (2) 北杜市
市長、副市長、教育長、企画部長、総務部長、市民部長、福祉部長、生活環境部長、産業観光部長、建設部長、議会事務局長、教育部長、監査委員事務局長、農業委員会事務局長、会計管理者、明野総合支所長、須玉総合支所長、高根総合支所長、長坂総合支所長、小淵沢総合支所長、白州総合支所長、武川総合支所長、企画課長、財政課長、総務課長、総務部地域課長、総務部地域課ふるさと創生担当
5. 会議次第
 - (1) 開会
 - (2) 委嘱状の交付
 - (3) 委員長あいさつ
 - (4) 市長あいさつ
 - (5) 議事
 - ①第2次北杜市総合戦略素案について
 - ②その他
 - (6) 閉会
6. 公開・非公開の別 公開
7. 傍聴人の数 0人
8. 審議内容

■同（6）議事①について、説明がなされた。

■質疑応答

【委員】

素案については、ワークショップなどでまわしていくのか？事業をどのようにまわしていくのか

【政策秘書部長】

ワークショップを開くことは考えていない。市長と語る集い、事業課のミニアンケート、ふるさと創生会議のまとめたものを反映する。

【委員】

P D C Aをどのように、まわしていくのか？

【政策秘書部長】

これまでのベースで行っていききたい。

決算額を踏まえて、事業の見直しを行っていききたい

【委員】

現在、第5次行革大綱を策定中。これまでは3年間の期間で策定してきたが、第5次では総合戦略の期間を合わせて策定することとしている。行政改革は、健康北杜を支える基盤づくりの重要な取り組みであると認識している。北杜市がこれから展開する子育て支援や、医療福祉の充実、教育の推進など新たな施策を展開するには、行政改革の成果を総合戦略に活用していくことが求められる。そこで、行政改革と総合戦略の連携をどのようにしていくのか。

また、北杜市に若者が増え、地域が活性化するためには、北杜市の魅力を全国に向けて発信をしていくことが重要で、魅力発信の効果を高めるには、色々な手法・媒体を使う中で、体系的に総合的に展開する必要がある。今回の総合戦略の中で、北杜市の魅力発信について、どのような施策、事業を掲げ、どのように展開していくのか

【政策秘書部長】

行革との連携については、事務事業評価等により検証を行ってきた。今年度策定する第5次行革大綱もこれまで3年計画であったが、第2次総合戦略と合わせて5ヶ年の計画となっているように総合戦略の進捗に応じた取組の検証を行うこととなっている。また、市の魅力発信については、魅力発信委員会からの意見をもとに充実を図っていききたい。

【委員】

成果指標の成人式の出席率は、どのようなリンクというか趣旨か？

【政策秘書部長】

就学等により、市外県外に出て行く若者が多いことから、少しでも帰ってきてもらいたいと思えるようということから設定している。

【委員】

S D G s とのリンクはあるのか？

【政策秘書部長】

現状は、市民にS D G s が浸透していない。市民に分かりやすく伝え、次世代に繋げる取組が必要と考えている。

【委員】

地域のコミュニティが分断されている。地域の再生をどのようにしていくか、行政区の機能を考えて、縛る方向ではなく、広がる方向にしていきたい。

【総務部長】

地域コミュニティについては、防犯、交通、子育てなど連携が必要となっている。今年の台風の場合も共助という観点から、避難所の開設など地域づくりが重要となっているため、そうした地域づくりを推進していきたい。

【委員】

高齢者の役割が重要で、昼間の人口が少ない地域もあり、生き生きとできる地域づくりが必要

【総務部長】

今年度、消防組織の検討委員会を立ち上げた。消防のOBの活用など検討していく。

【委員】

農業生産法人など企業参入の方向性はどのようなものか。また、就農したい人もいるが鳥獣害の被害などがあり難しく対応ができない。

【産業観光部長】

企業参入については、基盤整備ができない田畑があり、その場合は、集落営農での対応をしていく。また、就農支援については、若い人が就農できるよう就農体制を整えていき、鳥獣被害は鹿の捕獲実績も増えてきており成果が出てきている。

【委員】

市としてインバウンドを対策として目標値を増やしていくか。

【産業観光部長】

各種イベントに外国人を誘客できるようにしていく。例を挙げれば、サンフラワーフェスはバスで中国系の観光客が多く訪れた。

【委員】

インバウンド対策には、部局の連携により取り組んでほしい。

【産業観光部長】

部局の連携を密にして、滞在型の誘客を増やしていきたい。

【議長】

748の事業のメリハリをつけた進行管理をどのようにしていくかが重要。市の総合計画などの計画間の連携が必要となってくる。

【政策秘書部長】

新たな総合戦略は、体系別に違うが、市の全事業が対象となっているため総合計画の実施計画と一致する。総合計画との整合性をとっていきたい。

【委員】

P21の指定管理施設361施設のうち95以外の管理はどのようになっているか。指定管理者でない場合の検討はあるか。

【企画部長】

市の施設において指定管理者制度が導入可能なものかどうか95施設以外についても検討して

いる。民間のノウハウや効率的な管理が行うことができるものは積極的に指定管理者の導入を図っていきたい。

【議長】

議事①については、こちらでよろしいか。

【委員】

異議なし。

【議長】

議事②その他については、あるか

【委員】

なし

【事務局】

なし

以上